

MIZUKAMI MOUNTAIN PARTY

感染症対策マニュアル

2021年2月25日作成

※内容は情勢の変化により変更する場合があります

エントリー

(1) エントリー開始日

- ・再エントリー開始日は12/1（火）とする。

(2) 開催条件

- ・開催地である熊本県において、イベント自粛の要請が発せられていないこと若しくは開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(3) 中止になる場合の参加費の取り扱い

開催地である熊本県において、イベント自粛の要請が発せられていて解除の見込みがない場合。政府や熊本県からの指導及び要請若しくは、社会情勢により事務局にてやむなく中止を判断する場合もある。

3/5以降に状況の急変によりの中止について開催条件を満たさなくなった場合
→参加費の返金はできないが、参加賞の郵送をもってこれに代える。

(4) 参加条件

- ・大会参加者には大会前1週間分の検温を含む健康観察シートの提出を義務づける。大会前1週間以内にシートに定める事項に該当する場合は参加を許可しない。

参加者へのお願い

(1) 問診票の提出

- ・大会参加者には大会前1週間分の検温を含む健康観察シートの提出を義務づける。下記に該当する事項がある方は参加を許可しない。
 - ① 37.5°C以上の発熱や喉痛・だるさ・味覚異常などの体調不良がある方
 - ②新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた方
 - ③家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる方
 - ④陽性診断者との濃厚接触がある方
 - ⑤日本国外へ渡航された方

(2) 大会参加者の基本行動(お願い)

- ・COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）のインストールを強く推奨する。
- ・マスク等口を覆うものを持参・携帯し、走行時以外は常に着用すること。
スタートエリア内における整列時～スタート前まで
エイドステーション内（飲食時を除く）
フィニッシュ後の会場内
- ・こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行うこと。（特にトイレ後は念入りに）
- ・他の参加者やスタッフ等との距離を1 m以上を確保すること。
- ・大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ・感染防止のために主催者が決めたその他のルールを守り、その指示に従うこと。

参加者へのお願い

(3) 大会終了後の注意事項

- ・大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合や発熱や咳などの感染を疑う症状がでた場合は、大会事務局に必ず報告する。
また、濃厚接触者の有無等についても併せて報告する。

前日・当日の対応

(1) 受付

- ・健康観察シートの提出を必須とする。
- ・バスを利用する場合、バス乗車前に検温を実施する。37.5°C以上の発熱がある方はバスに乗車することはできない。
- ・受付会場の入口に消毒液を配置し、手指を消毒した方のみ受付に進むことができる。
- ・受付前にセンサーによる検温を行う。37.5°C以上の発熱がある方は受付できない。
- ・受付のスタッフはフェイスシールドとマスクを着用する。
- ・参加者が1 m以上間隔を置いて並べるよう地面に目印を設置する。

(2) スタート時

- ・スタート会場内のスタートエリア入口にてセンサーによる検温を実施する。37.5°C以上の発熱がある方はスタートエリアに入場できず、出走もできない。
- ・開会式は簡易的に行う。（参加者の集合を求めない）
 - ※競技説明など必要事項は事前に大会ホームページにて資料を公開および会場でのアナウンスに代える。
- ・集合写真撮影は行わない。

前日・当日の対応

(3) 走行中

- ・周囲の選手とは、**1 m以上**間隔を空けて走行する。
- ・追い抜く時およびすれ違う時は**1 m以上**間隔を空ける。
追い抜く人は予め前を走行する選手に声をかけ、両者が協力して間隔を保つ。
- ・唾や痰を吐く行為は極力行わない。

(4) エイドステーション

- ・消毒液を設置し、手指を消毒した選手のみ利用することができる。
- ・スタッフは**マスク**を着用し、**ビニール手袋**を着用して活動を行う。作業終了後は速やかに廃棄する。
- ・**残った飲料をその場に捨てたり、口から吐いたりしない。**

(5) フィニッシュ時

- ・完走証を発行するスタッフは**マスク**を着用し、こまめに手指を**消毒**する。
- ・表彰式は簡易的に行う。（参加者の集合を求めない）
- ・大きな声での声援やハイタッチなどの接触は行わない。
- ・フィニッシュ後、休憩する選手はマスク等で口を覆う。

前日・当日の対応

(6) 救護

- ・救護担当者が処置をする際は、その前後に必ず手を洗うかアルコール等で消毒する。
(処置を受けた選手はその時点で失格)
- ・コース上での救助をできる限り避けるため、各エイドステーションおよびウォーターステーションでは特に早めのリタイアを促す。
- ・リタイア選手回収車両は十分な換気をした状態で走行し、乗る人には無言を促す。

(7) スタッフ

- ・大会当日に選手と同等の大会前1週間分の検温を含む健康観察シートを提出する。
体調不良など不適當な事項がある
場合は参加を見合わせる。
- ・大会中は常にマスク等を着用し口を覆う。マスクは各自で持参する。
- ・活動を始める前、終了後は必ず手を洗うかアルコール等で消毒する。
- ・スタート/フィニッシュ地点および各エイドステーション/ウォーターステーションのスタッフは各対策が守られているか相互に随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所（トイレのドアノブやレバーなど）はこまめに消毒する。
- ・給水提供に当たるスタッフはビニール手袋を着用する。作業終了後は速やかに廃棄する。
- ・スタッフ同士及び選手とは、出来るだけ1m以上間隔を空ける。
- ・握手やハイタッチなどの接触は禁止。
- ・スタート/フィニッシュ地点および各エイドステーション/ウォーターステーションには予備の使い捨てマスクを設置する。ただし止むを得ない場合を除き、参加者およびスタッフへの提供はしない。

前日・当日の対応

(8) ゴミ

- ・ スタート/フィニッシュ会場に選手用のゴミ箱は設置しない。
- ・ 競技中に出たゴミは、エイドステーション/ウォーターステーションに設置するゴミ箱以外に廃棄することを禁止する。

(9) 免責事項

- ・ 大会主催者は本大会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対する一切の責任を負わない。
- ・ 出走が出来なかった場合、旅費・参加費の返金はしない。